

i 未就学児子育て情報

内容	日時	場所	対象者
4か月児健診	7月21日(火) 12時30分～	健康センター	令和2年3月生まれ
7か月児健診			令和元年12月生まれ
1歳6か月児健診	7月14日(火) 12時30分～		平成30年12月生まれ 平成31年1月生まれ
母子手帳交付	毎週月曜		妊婦

☎ 町民課 保健予防係(健康センター) ☎0965-52-7154



八火図書館 だより

新着図書

一般書	児童書
カケラ 湊 かなえ/著	よのなかルールブック 高濱 正伸/監
ひこばえ 上・下 重松 清/著	グレタと立ち上がるう V・ジャンネッラ/著
彼らを書く 片岡 義男/著	もっと調べる世界と日本のつながり 井田 仁康/監
流人 道中記 上・下 浅田 次郎/著	たたかえ!47都道府県ヒーローズ 山口 正/監
グッドバイ 朝井 まかて/著	古代遺跡のサバイバル② 洪 在徹/文

梅雨はまだ続いていますが、少しずつ暑くなる日々が夏の訪れを感じさせる今日この頃。みなさんはいかがお過ごしですか?八火図書館では、7月もたくさんの新刊図書が入荷する予定です。



休館日の本の返却は、正面玄関横の返却ポストをご利用ください。

【お問い合わせ先】
八火図書館 ☎0965-62-3489

「人が尊重され、生きがいを感じられるあたたかい町」 人権啓発コーナー

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が発生し社会生活に不安をもたらしていますが、感染も縮小化を見せ始め、少し見通しが立ってきたように思えます。

さて、21世紀は「人権の世紀」と言われ、人権を重視した社会づくりが推進されており、安心安全が保障され、心豊かな生活を送ることが望まれています。ところで、皆さんにお聞きします。地球温暖化は、身近に「感じる。感じない。」どのように思われますか。

地球温暖化によるメリット・デメリットがあると思いますが、デメリットの影響が大きいように思えます。温暖化防止を啓発する取り組みで、民放が共同で制作しているテレビ番組が放映されています。「世界で一番早く、そして深刻な影響が出ている北極」というメッセージとホッキョクグマが海を泳いでいる姿の映像が放映されています。ホッキョクグマは氷に住むアザラシをえさにしていますが、アザラシが住む海まで続いていた氷の廊下がとけ、エサがとれなくなっています。メスのホッキョクグマは体重が220キログラムより軽くなると繁殖に影響が出てきて生態系に大きな影響が出てくるそうです。(全国地球温暖化防止活動推進センターより)

温暖化は、世界中で人・生物・植物に影響を及ぼしています。そして、この現象は直接的にはなく、長い時間をかけ、さまざまな方面に出ており、私たちの生活や人権をおびやかしています。私たち一人ひとりが温暖化を防ぐ方法をちょっと真剣に考える必要があると思います。

互いに励ましあい、「人が尊重され、生きがいを感じられるあたたかい町づくり」を推進しましょう。

☎ 生涯学習課 生涯学習係 ☎0965-52-5860

立神峡だより

夏本番に向けて水難防止策の向上を図る

立神峡もいよいよ本格的な夏を控え、スタッフ一同万全の態勢で、観光客をお迎えするべく準備をしています。

特に、昨年は魚釣りをしていた人が、水量の多い中にゴム胴長で足を滑らし、不幸にも亡くなりました。二度と起こしてはならないと誓い、これまでも幾多の安全防止策を実施してきましたが、更なる対策を講じて、夏本番を迎えます。水難事故防止対策会議に始まり、安全祈願祭・ブイの設置・救助浮輪の設置・館内放送・注意看板・監視カメラの増強・交通誘導員による見回りなどの強化・危険箇所の巡回・警察への通報など、これからの日々は、一瞬たりとも気が抜けない季節です。立神峡での川遊びをお待ちしています。



カブトムシが宿泊客をおもてなし

毎年、夏の風物詩ともなりつつあるカブトムシのふ化事業。今年もたくさんの幼虫を公園内の秘密の場所で養育しています。

子どもたちにとって、最大で最高のおもてなしはカブトムシの採集・宿泊客へのプレゼントではないでしょうか。昨年、チップにしたノコギリなどを堆肥化しており、カブトムシの幼虫が成虫になり本番を迎えています。

多くの観光客がこの時期には訪れます。立神峡の自然に親しみ、多くの実りある思い出に少しでも準備しています。



三密を防ぎつつ距離を保ちながらキャンプサイトのコロナ対策

夏休み期間中、ログハウスやロッジはもちろんの事、キャンプサイトも大勢の人が来ます。そこで、注意しなければならないのが、お互いの距離を保つ事です。

特に、キャンプサイトは隣同士が知らない人なので、密にならないような工夫が求められます。仕切り版やカーテンといった対策も必要になり、お互い、安心してゆったりとした気分で、キャンプを楽しんでもらいたいものです。

トイレや調理場に対する消毒などは、スピードプレーヤーなどの機械力を駆使して安心安全に万全を期しており、コロナに負けない環境の醸成に今後も努めていきたいと考えております。



【お問い合わせ先】 立神峡公園管理棟
☎ 0965-62-1543 FAX0965-62-1546 (8:30~17:30 火曜定休日)

